

不適合情報

2016年11月11日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	屋根付き通路(屋外)の外壁にある電源ボックスにおいて、ロードヒーティング用ケーブルの一時的な短絡または地絡事象を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
2	2号機	高圧炉心スプレイ系第一試験用調節弁の開度指示計に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
3	5号機	高電導度廃液系収集タンク(D)液位演算器の電源スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
4	6号機	非常用ディーゼル発電機(B)制御盤エリアにあるプラント内放送設備(拡声装置)に動作不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
5	7号機	タービン建屋地下2階復水回収ポンプ・タンク室の扉ハンドルに動作不良を確認した。当該ハンドルを点検・修理。	
6	その他	荒浜側焼却建屋常用照明分電盤の点検時、一つの回路で絶縁抵抗値が管理値を下回っていることを確認した。当該回路を修理。	